

2017年度（平成29年度）

研究部門名 数学・情報数理学研究部門

講座名 応用解析学講座

教員名 渚 勝

電子メール nagisa 理 math.s.chiba-u.ac.jp

※メール送信の際は、「理」を半角@に変更してください。

(1) 研究論文などのリスト（印刷中を含む）

	著者・発表者等	タイトル	発表雑誌・ 会合等	巻・ 号	頁	発行・発 表年等	掲載論文の DOI(付与され ている場合)
(1)	Imam Nugraha Imam and <u>Masaru Nagisa</u>	Some families of operator norm inequalities	Linear Algebra Apps..	534	pp.102-121	2017	10.1016/j.laa. 2017.06.030
(2)	Imam Nugraha Imam and <u>Masaru Nagisa</u>	Positive definite sequences with constant modulus	Sci. Math. Japonicae		17	2017	Online Journal
(3)	渚 勝	ある関数族の正 定値関数による 順序	数理解析研 究所講究録	203 3号	168-178	2017	
(4)	Masaru Nagisa	Transforms on operator monotone functions	Sci. Math. Japonicae		16	2017	Online Journal

(2) 卒業研究、大学院修士および博士論文修了指導人数

- ・卒業研究 4名
- ・大学院修士 2名
- ・大学院博士 1名

(3) 教育業績（自己申告、テキストの作成など、授業の工夫など）

専門基礎「複素解析」16回分の Moodle の資料作成

(4) 国際会議出席と招待リスト

Korea Operator Theory and Its Applications 2017 韓国 2017/6

Operator Norm Inequality and Some Positive Definite Functions (招待講演)

(5) 新聞や雑誌等で報道された研究成果等 (報道媒体, 報道年月日, 報道内容等)

(6) 国際並びに国内学会での受賞 (賞名, その内容, 受賞理由等)

(7) 国際共同研究 (共同研究名, 研究内容等)

(8) 地域・社会と連携した教育・研究活動, 学会、国、県などへの協力, など
スーパーサイエンスハイスクール運営指導協議員

(9) 特許 (発明者名, 発明の名称, 出願日, 出願番号, 整理番号等)
(現時点で公表できるもののみ)